

父 エピファネイア
メス 栗毛 2017年3月10日生まれ コスモヴェーフาร์ม



エピファネイア
鹿毛 2010年

コスモダンスナイトの17
メス 栗毛 2017.3.10

コスモダンスナイト
鹿毛 2003年

*シンボリックリスエス Symboli Kris S(USA) 黒鹿毛 1999年	クリス エス Kris S.	Roberto Sharp Queen
シーザリオ 青毛 2002年	ティー ケイ Tee Kay	Gold Meridian Tri Argo
ダンスインザダーク 鹿毛 1993年	スペシャルウィーク	*サンデーサイレンス キャンベンガール
	*キロフプリミエール Kirov Premiere	Sadler's Wells Querida
	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo Wishing Well
	*ダンシングキー Dancing Key	Nijinsky Key Partner
*オージーカンパニー Aussie Company(AUS) 鹿毛 1996年	キャットレイル Catrail	Storm Cat Tough as Nails
	アイリッシュ カンパニー Irish Company	Irish River *バブルカンパニー

*サンデーサイレンス 3D×4S, Hail to Reason 5S×5D, Northern Dancer 5S×5D



母の父

ダンスインザダーク

千歳産、最優秀3歳牡馬、5勝、菊花賞-JPN1(3000m)、弥生賞-JPN2(2000m)、京都新聞杯-JPN2(2200m)。主な産駒 デルタブルース(VRCメルボルンC-G1)、菊花賞-JPN1)、ツルマルボーイ(安田記念-G1)。母の父としてラプリーデー(天皇賞・秋-G1、宝塚記念-G1)、メイショウカンバク(京都大賞典-G2)、アルバート(ステイヤーズS-G2・3回)、トリオンフ(小倉大賞典-G3)、キョウヘイ(シンザン記念-G3)を出す

母系

母**コスモダンスナイト**(03 ダンスインザダーク) 3勝, S T V杯(芝1800m), 奥尻特別(芝1800m)。本馬は第8仔。産駒
 マイネルアクロス(09 牡 黒鹿 *ブライアンズタイム) 1勝
 ウインバレーナ(11 牝 鹿 *コンデュイット) 入着, 東海(公) 3勝, 高知(公) 2勝, 佐賀(公) 2勝, ◎
ウインソフレ(12 牝 鹿 *ロージズインメイ) 5勝, 山城 S(芝1200m), 十日町特別(芝1400m), ファンタジー S-G3 3着, ◎
 ウインハートビート(13 牡 栗 *グラスワンダー) 3勝, 蒲郡特別(芝1200m), 八幡特別(芝1200m), ◎
 ウインバドブレ(14 牝 栗 *アイルハヴアナザー) 入着, 岩手(公) 2勝, ◎
 ウインカルナヴァル(15 牡 栗 *アイルハヴアナザー) 4戦, ◎
 祖母 ***オージーカンパニー** Aussie Company(96 Catrail) 豪州産, 不出走。産駒
 ヒシオフェンス(牡 ゴールドアリュール) 4勝, 春望 S
 スカルバン(牡 *タイキシャトル) 2勝, クロッカス S-OP 3着, ◎
 ザ ロード ボス The Road Boss(牡 *サザンヘイロー) 北米 1勝
 サザンシーラ(牝 *サザンヘイロー) 3勝。産駒
 カシノボルト(牡 *ボストンハーバー) 1勝, 佐賀(公) 3勝, 英彦山賞, すみれ賞 2着, サイネリア賞 2着
 スカイランナー(牝 ディーブスカイ) 1勝
 曾祖母 **アイリッシュ カンパニー** Irish Company(86 Irish River) 不出走。産駒
 ***プレジオ**: 4勝, 市川 S, 洞爺湖特別, 葉牡丹賞, 共同通信杯-JPN3 2着, ディセンバー S-OP 2着, 京成杯-JPN3 4着
 ***アケボノII** Akebono: 豪 9勝, SAJC Lord Mayor's Mile-L 2着, 同 3着, S A J C プリーダーズ S-G2 4着。種牡馬
 四代母 ***バブルカンパニー** Bubble Company(77 Lyphard) 仏国産, 仏 1勝。**バブルガムフェロー**(最優秀2歳牡馬, 天皇賞・秋-JPN1, 朝日杯3歳 S-JPN1), **アンティミスト** Intimiste(クリテリウムド サンクルー-G1)の母, **ザッツザブレンディ**(菊花賞-JPN1)の祖母

CHECK POINT

母は、初勝利は1200mでしたが、500万下、1000万下では芝1800mで勝ち上がりました。母の父がダンスインザダークですし、産駒も中距離での活躍を期待していましたが、活躍している産駒は総じて短距離の適性が目立ちます。しかし、本馬は体型のバランスが良く、歩きも可動域が広く、筋力も強く感じさせます。短距離馬とは思えません。父エピファネイアの産駒傾向はまだわかりませんが、レースを見ればそのポテンシャルはかなり高かったと言えるでしょう。楽しみな一頭です。

